

平成 28 年度(2016)学生便覧 正誤表

下記のとおり誤記がありましたので、訂正いたします。

記

正誤箇所	誤	正
p. 268	情報工学科 (表)	削除
p. 294～p. 295	生命工学専攻～電子情報工学専攻 (表)	削除
p. 318	2 平成 28 年 3 月 31 日現在在学している者の授業科目の名称及び単位数並びに必修又は選択の別、教育課程については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。	2 平成 28 年 3 月 31 日現在在学している者の授業科目の名称及び単位数並びに必修又は選択の別、教育課程については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。  別表第 1～別表第 2 の追加 (※)

(※) 別表第 1(第 3 条関係)

[博士前期課程]

生物機能システム科学専攻

科目区分	授業科目	単位数
学際交流科目	生物システム応用科学研究概論	◎2
融合基礎科目	基礎技術演習 I	◎1
	基礎技術演習 II	◎1
分野交流科目	実践発表 I	◎1
	実践発表 II	1
起業科目	アントレプレナー特論 I	▲1
	アントレプレナー特論 II	▲1
	アントレプレナー特論 III	▲1
専門交流科目	アドバンスト I	◎1
	アドバンスト II	◎1

	アドバンスト III	1
	アドバンスト IV	1
	アドバンスト V	1
	アドバンスト VI	1
	アドバンスト VII	1
	アドバンスト VIII	1
論文研究等	生物機能システム科学セミナー	◎4
	生物機能システム科学特別実験	◎2
	生物機能システム科学特別研究	◎4
専門基礎科目	物質機能設計特論 I	1
	物質機能設計特論 III	1
	物質機能応用特論 I	1
	物質機能応用特論 III	1
	物質機能分析特論 I	1
	物質機能分析特論 III	1
	生体医用フォトニクス特論 I	1
	生体医用フォトニクス特論 III	1
	生体モデル知覚システム特論 I	1
	生体モデル知覚システム特論 III	1
	環境機械システム特論 I	1
	環境機械システム特論 III	1
	生体・環境応用システム特論 I	1
	生体・環境応用システム特論 III	1
	資源生物創製科学特論 I	1
	資源生物創製科学特論 III	1
専門応用科目	物質機能設計特論 II	1
	物質機能設計特論 IV	1
	物質機能応用特論 II	1
	物質機能応用特論 IV	1
	物質機能分析特論 II	1
	物質機能分析特論 IV	1
	生体医用フォトニクス特論 II	1
	生体医用フォトニクス特論 IV	1
	生体モデル知覚システム特論 II	1
	生体モデル知覚システム特論 IV	1
	環境機械システム特論 II	1
	環境機械システム特論 IV	1

	生体・環境応用システム特論 II	1
	生体・環境応用システム特論 IV	1
	資源生物創製科学特論 II	1
	資源生物創製科学特論 IV	1

備考

- 1 ◎印の授業科目は、必修とする。
- 2 起業科目については、▲印の授業科目から2単位以上を修得すること。
- 3 専門交流科目については、△印の授業科目から2単位以上を修得すること。また、△印の授業科目以外のアドバンスト科目については、年度によって開講しない場合がある。
- 4 専門基礎科目から2単位以上を修得すること。
- 5 専門応用科目から2単位以上修得すること。

別表第2(第4条関係)

[博士後期課程及び一貫制博士課程]

生物機能システム科学専攻

科目区分	授業科目	単位数
分野交流科目	実践英語発表 I	1
	実践英語発表 II	1
論文研究等	生物機能システム科学特別セミナー	◎2
	生物機能システム科学特別研究	◎6
専門融合科目	物質機能材料開発特論 I	1
	エネルギー材料システム特論 I	1
	機能物質設計特論 I	1
	物質環境設計特論 I	1
	超分子機能解析特論 I	1
	分子環境土壌学特論 I	1
	生命機械システム特論 I	1
	エネルギーマネジメント特論 I	1
	生体画像計測特論 I	1
	環境調和型エネルギー技術特論 I	1
	生体計測フォトニクス特論 I	1
	生体応用フォトニクス特論 I	1
	視覚情報伝達特論 I	1
	視覚信号処理特論 I	1
生物環境調節学特論 I	1	

	資源生産制御特論 I	1
専門応用科目	物質機能材料開発特論 II	1
	エネルギー材料システム特論 II	1
	機能物質設計特論 II	1
	物質環境設計特論 II	1
	超分子機能解析特論 II	1
	分子環境土壌学特論 II	1
	生命機械システム特論 II	1
	エネルギーマネジメント特論 II	1
	生体画像計測特論 II	1
	環境調和型エネルギー技術特論 II	1
	生体計測フォトンクス特論 II	1
	生体応用フォトンクス特論 II	1
	視覚情報伝達特論 II	1
	視覚信号処理特論 II	1
	生物環境調節学特論 II	1
資源生産制御特論 II	1	

備考

1 ◎印の授業科目は、必修とする。

食料エネルギーシステム科学専攻

科目区分	授業科目	単位数
基礎専門科目	物質エネルギーシステム特論 I	1
	物質エネルギーシステム特論 II	1
	物質エネルギー設計特論 I	1
	物質エネルギー設計特論 II	1
	エネルギーシステム解析特論 I	1
	エネルギーシステム解析特論 II	1
	生物情報計測システム特論 I	1
	生物情報計測システム特論 II	1
	生態系型環境システム特論 I	1
	生態系型環境システム特論 II	1
	生物応答制御科学特論 I	1
	生物応答制御科学特論 II	1
	食料安全科学特論 I	1
	食料安全科学特論 II	1
	環境モニタリングシステム特論 I	1

		環境モニタリングシステム特論 II	1
		食料エネルギーシステム農学基礎 I	1
		食料エネルギーシステム農学基礎 II	1
		食料エネルギーシステム農学基礎 III	1
		食料エネルギーシステム農学基礎 IV	1
		食料エネルギーシステム工学基礎 I	1
		食料エネルギーシステム工学基礎 II	1
		食料エネルギーシステム工学基礎 III	1
		食料エネルギーシステム工学基礎 IV	1
基盤科目	上智大学大学院地球環境研究科開放科目	環境経済学 I	2
		環境経済学 II	2
		環境経営学	2
		環境政策と参加	2
		環境政策論	2
		CSR 経営論	2
		産業廃棄物処理	2
		環境社会学	2
		環境倫理	2
		環境教育	2
		地球環境工学論	2
		環境史	2
		カーボンマネジメント論	2
		国際環境法 I	2
		環境マーケティング論	2
		環境ビジネス論	2
		環境金融論	2
		環境計画・リスクマネジメント論	2
		International Comparative Studies for Environmental Policies	2
		Japanese Experiences in Environmental Management	2
		International Environmental Treaties	2
		Environmental Law	2
		Environmental Assessment	2
		Integrative Environmental Policy	2
		Ocean and Environment	2
		Marine Environmental Policy	2

	Business Strategies for Sustainability	2
	Environmental Resource Management Policy	2
	環境法 II	2
	森林環境政策	2
	環境・エネルギー技術論	2
	サステナビリティと金融	2
	循環型社会政策論	2
	地球温暖化対策論	2
	エネルギーと環境	2
	環境と消費	2
	環境研究のフロンティア	2
	移動現象と環境	2
	化学物質と環境	2
	国際環境法 II	2
	環境ジャーナリズム論	2
	Global Environmental Policy	2
	Environment and Sustainable Lifestyles	2
	Introduction to Environmental Accounting	2
	Environmental Science and Technology	2
	Environmental Economics	2
	Environment and Development in Developing Countries	2
	Environmental Planning	2
	Global Forest Conservation Policy	2
	Environmental History	2
	Strategic Environmental Management	2
	Sustainable Communities/Projects and Policies	2
	日本の環境法	2
	環境マーケティング	2
	持続可能社会政策論	2
	環境政策形成論	2
	環境と経済制度	2
	生物と環境	2
	Green Marketing	2
	Japanese Environmental Law	2
	CSR 経営	2

		環境リスクマネジメント	2	
		国際環境法	2	
		環境工学	2	
		途上国の環境と開発	2	
		Environment and Supply Chain Management	2	
		Recycling Systems in Asia	2	
		Global Environment Outlook	2	
		Energy and Environmental Technology	2	
基盤科目		国際文化比較論及び日本語表現特論 I	1	
		国際文化比較論及び日本語表現特論 II	1	
		国際文化比較論及び日本語表現特論 III	1	
		国際文化比較論及び日本語表現特論 IV	1	
		日本語と日本の文化概論 I	1	
		日本語と日本の文化概論 II	1	
		Artistic Impression/Expression	1	
		異文化交流特論 I	1	
		異文化交流特論 II	1	
		科学英語リーディング特論 I	1	
		科学英語リーディング特論 II	1	
		English Writing and Ethics	2	
		物質界面プロセス特論 I	1	
		物質界面プロセス特論 II	1	
		物質エネルギー材料設計特論 I	1	
		物質エネルギー材料設計特論 II	1	
		環境エネルギーシステム特論 I	1	
		環境エネルギーシステム特論 II	1	
		生物相互作用システム特論 I	1	
		生物相互作用システム特論 II	1	
		土壌生態系機能解析特論 I	1	
		土壌生態系機能解析特論 II	1	
		生物資源循環制御特論 I	1	
		生物資源循環制御特論 II	1	
		バイオセンシング特論 I	1	
		バイオセンシング特論 II	1	
		環境分子動態学特論 I	1	
		環境分子動態学特論 II	1	
	キャリア開発プログラム		キャリア開発プログラム I	◎2

	キャリア開発プログラム II	◎2
	キャリア展開プログラム I	1
	キャリア展開プログラム II	1
	キャリア展開プログラム III	1
社会交流科目	実践型インターンシップ（企業連携）	◎2
	企業共同研究	2
	国際インターンシップ特論事前学習	1
	国際インターンシップ実習 I	◎1
	国際インターンシップ実習 II	1
	国際インターンシップ特論事後学習	1
	政策提言 I	1
	政策提言 II	1
研究指導	研究指導 A	◎2
	研究指導 B	◎2
	研究指導 C	◎2
セミナー・成果発表	研究成果発表 I	◎1
	研究成果発表 II	◎1
	研究成果発表 III	◎1
	研究成果発表 IV	◎1
	実践的英語研究成果発表 I	◎2
	実践的英語研究成果発表 II	◎2
専門科目	グリーンクリーン食料生産特論 I	2
	グリーンクリーン食料生産特論 II	2
	グリーンクリーン食料生産特論 III	2
	グリーンクリーン食料生産特論 IV	2
	海外研究留学 I	1
	海外研究留学 II	1
	海外研究留学 III	1
	海外研究留学 IV	1
イノベーション科目	イノベーション推進特別講義 I	1
	イノベーション推進特別講義 II	1
	イノベーション推進特別講義 III	1
	イノベーション推進特別講義 IV	1
	イノベーション推進特別講義 V	1
国際科目	実践的英語プレゼンテーション I	◎1
	実践的英語プレゼンテーション II	◎1
	実践的英語プレゼンテーション III	1



	国際交流ワークショップ	2
	国際ディベート演習	1
	国際コミュニケーション演習 I	1
	国際コミュニケーション演習 II	1
	国際コミュニケーション演習 III	1
	国際コミュニケーション演習 IV	1

備考

- ◎印の授業科目は必修科目、○印の授業科目は選択必修科目とする。
- 基礎専門科目から6単位以上（このうち、異なる分野（農学系の学生は工学系、工学系の学生は農学系）の科目から2単位以上）、基盤科目から6単位以上、社会交流科目から4単位以上（選択必修科目のいずれかを必ず履修）、専門科目から4単位以上、イノベーション科目から4単位以上、国際科目から4単位以上を修得すること。

共同先進健康科学専攻

	授業科目	単位数(東京農工大学開講)	単位数(早稲田大学開講)	単位数(共通)
専攻基軸科目	化学物質総合管理学		○2	
	食・生活環境総合管理学		○2	
	感染症総合管理学		○2	
	サイエンスコミュニケーションと研究倫理		2	
	イノベーションリーダーシップ		2	
実践英語教育科目	Professional Communication		1	
	Advanced Technical Reading and Writing		1	
	Advanced Technical Presentation		1	
	Workplace English		1	
専門科目	生命科学	獣医学概論	○2	
		実験動物学特論	○2	
		疾患モデル学特論	○2	
		分子病態制御学特論	○2	
		分子再生医学特論	○2	
		知覚運動制御特論	○2	
		先進がん治療特論	2	
分子腫瘍学特論		2		

		脳・こころの健康医療科学特論		○2	
		ゲノム情報科学		○2	
	環境科学	環境バイオ分析化学特論	○2		
		環境微生物学特論	2		
		環境ゲノム情報解析特論	2		
		植物環境工学特論	2		
		環境生物資源特論		○2	
		環境生理学特論		○2	
	食科学	生活習慣病予防学特論	○2		
		生体分子反応特論	2		
		実践生物統計学	○2		
		時間栄養・薬理学特論		○2	
演習科目		先進健康科学計画研究			◎4
		先進健康科学セミナーI			◎4
		先進健康科学セミナーII			◎4
		先進健康科学セミナーIII			4
		実践プレゼンテーション特論 I			4
		実践プレゼンテーション特論 II			4
		実地研修研究特論			4

#### 備考

- ◎印の授業科目は必修科目、○印の授業科目は選択必修科目とする。
- 専攻基軸科目の選択必修科目から 2 単位以上、実践英語教育科目から 2 単位以上、専門科目の選択必修科目から 4 単位以上(生命科学科目の選択必修科目から 2 単位以上、環境科学科目と食科学科目の選択必修科目から 2 単位以上)、演習科目の必修科目から 12 単位を修得し、合計で 20 単位以上修得すること。